

# 上和田有機米生産組合だより



4月号

田んぼの雪も消え、やっと春らしくなってきました。種子の温湯消毒を終え種蒔きの準備をはじめています。桜のたよりが聞こえてきますが、ここ高畠は4月20日頃が開花予想日です。新年度を迎え、当組合も役員改選が行われました。新体制のもと、米づくりに励み、後継者の育成や食・環境につ



右から新組合長猪野誠 副組合長 遠藤五一  
会計 吉田繁夫 監事 鈴木重和  
副組合長 渡部宗雄

## 就任のごあいさつ

取引様各位に於きましては、色々と多方面にわたり御協力有難うございます。

高畠もようやく春の便りが聞こえてきました。しかし、二月の大雪で春作業の遅れが懸念されます。

さて、六年間、二宮組合長にリーダーとして頑張ってもらいました。誠に有難うございました。二五年度より、組合長として引き受けました、猪野誠です。何かと力不足ですが、宜しくお願い申し上げます。

しかしながら、農業を取り巻く環境が最悪とも言う時期であり、まだまだ原発の風評被害が尾を引いており、政府が進めているTPP参加表明、農産物は守ると言いながらも、内容は公表されず、先行不安が懸念されます。

我組合も組織の充実を図る為、新たに『品質管理室』を設けました。生産から販売までチェック機能を充実し取引各社、消費者グループ様に安全安心である商品をお届け出来る様四名のスタッフをお願いしました。また、将来の組合を担ってもらう『青年部』を設立しました。二〇代から三〇代の若者を数名上和田の後継者として頑張ってもらく為にも組合で支援しながら育てて行きたいと思えます。

より一層気を引き締めて新役員と共に頑張る所存です。宜しくお願い致します。